KIKAN TIMES ～きかんたいむず～

第16号

飯塚市・嘉麻市・桂川町
障がい者
基幹相談支援センター

住所　嘉穂郡桂川町土居875－1
TEL　0948－43－4006
FAX　0948－43－4021
e-mail　soudan@iikk-kikan.jp
HP　http://iikk-kikian.jp/

飯塚圏域障がい者地域自立支援ネットワーク（自立支援協議会）活動報告

相談支援部会

#令和８年度第１回『令和８年度の部会活動について／グループワーク』　令和８年４月10日（金）

令和７年度の取り組み報告と令和８年度相談支援部会の体制や取り組みについての説明、また基幹相談支援センターのセンター長より圏域の福祉サービスの現状について報告がありました。その後、「地域課題」をテーマにグループワークを行い、日々の相談支援の現場から見えてくる課題を皆で出し合いました。

#第２回『意見交換会（就労系）』　令和８年６月12日（金）

飯塚圏域の就労系事業所及び他の就労支援機関との意見交換会を実施し、新たに始まった就労選択支援事業についてや一般就労への取り組み、それぞれの事業所での現状など様々な意見を交わしました。就労支援については、一事業所だけでなく相談支援事業所をはじめとする多機関が連携して行う必要があります。当事者の想いや希望を皆で支えるために、今後もこういった機会を通じてより連携しなくてはと改めて感じました。

#第３回『意見交換：地域課題について（振り返り）』　令和８年８月21日（金）

４月の部会にて部会メンバーより挙げてもらった「地域課題」を「移動（交通）」「就労への意識、取組み」「余暇活動」と大きく3つに分け、振り返りと深掘りを行いました。どれもすぐに解決できる課題ではない事はもちろんですが、少しでも当事者の方が地域で豊かな生活を送れるよう、今後も引き続き検討していきたいと考えています。

一歩の会

相談支援専門員が日々業務を行う中で、わからない事や困っている事などを一人で悩まず共有する会です。

◎第１回　５月15日（金）『虐待通報の判断について』
◎第２回　７月10日（金）『就労選択支援について情報交換会』
◎第３回　９月　４日（金）『相談支援専門員のやる気やメンタルの保ち方』
◎第４回　11月13日（金）　テーマ未定

奇数月の第3金曜日 15時～16時で開催しております。

就労支援部会

毎年恒例の「つながるフェス」を今年も開催しました。昨年同様２部構成で、第１部に障がい者雇用を行っている2つの企業の担当の方と「障害者雇用相談援助事業」担当の方、直方特別支援学校進路担当の方、福祉分野からは障がい者就業・生活支援センターの方、総勢５名の皆様に質問形式で話題提供をしていただきました。障がい者雇用に関心が高まる中「何から始めればいいかわからない」という現場の負担や不安の声が少なくありませんでした。そこで実際に雇用を進めている企業様や学校、支援機関が登壇し、現場のリアルな課題と工夫についてお話いただきました。「障がい特性を理解せず合わない業務を任せてしまうこと」が早期離職の原因になりがちです。本人の活躍の場ができ、専門スタッフの負担軽減にも繋がるという好循環が生まれた事例や介護現場では「誰もができるけれど人手が必要な周辺業務」を新たに切り出すことで、本人の活躍の場ができ、専門スタッフの負担軽減に繋がる好循環が生まれます。長く働き続けるためには「素直さ」が重要です。そして企業側も現場だけでトラブルや不安を抱え込まず、すぐに支援機関や学校に相談して一緒に解決していくことも大切であることも訴えていました。第２部は意見交換会として、いくつかテーマを設けて議論していただきました。参加者同士で現場の悩みや知恵を共有し合い、大変活発な意見交換の場となりました。アンケートも「様々な視点からの意見が聞けて有意義だった」とご好評の声を多くいただいております。参加していただいた皆さま、誠にありがとうございました。今後も就労支援の輪を広げるべく、就労に関するイベントを継続してまいります。

こども部会

こども部会では、医療的ケア児班とネットワーク班に分かれ、それぞれで活動を行っています。まず医療的ケア児班では、令和8年7月1日(水)に「スペシャル家庭の防災をみんなで知ろう～地域で支える医療的ケア児の防災～」というテーマで一般社団法人バンビーノ福祉会代表理事で福岡県医療的ケア児等コーディーネーター、トータルアドバイザーの中原京子先生をお招きし、災害時に地域でどう支えていくか、どんな備えが必要か、避難訓練の大事さなどをご講演いただきました。後半では、当事者家族の方々から医療的ケア児を家族として迎え、在宅での生活をスタートさせるまでの戸惑いや葛藤、退院後の孤独や不安、家族や地域の支えや心情の変化、実際の日常ケアにおける必要な物品や一日の流れなど貴重なお話をしていただきました。当日は、当事者家族を支援されている福祉関係者だけでなく、地域の方々にもお声かけいただくこともでき、この講演を通して医療的ケア児のご家族が抱える実情を知り、これから行政や地域の方々も巻き込んで避難訓練へと繋げていきたいと考えております。

次に、ネットワーク班では令和8年8月21日(金)に「障がい児通所支援連絡協議会設立キックオフ会議」を実施しました。事業所同士が顔の見える関係を築き、情報交換や連携を深め、支援の質の向上を図ることを目的とした第1回目の発足会議になります。飯塚圏域の全事業所72ヶ所（49法人）へご案内し、32法人・計60名の方にご参加いただきました。行政担当者からこども部会の説明や協議会設立の趣旨説明、事業所同士の交流としてグループワークも行い、送迎時の安全確保についてや日頃の業務での困りごとなどを話し合っていただきました。運営メンバー募集も行いましたので今後も継続していく予定です。

くらし部会

昨夏実施しました民生委員の方へのアンケート結果を参考に令和８年３月１８日(水)精神疾患への理解・啓発を目的とした民生委員・一般市民向け講演会を開催いたしました。
講師は飯塚病院リエゾン精神科の嘉陽宗臣先生にお願いし「精神疾患をもちながら地域で暮らすには」というテーマで、精神疾患・精神障がいの概要や周りの方々ができることについて大変分かりやすくお話いただきました。こころの病気は現在、生涯有病率が約５人に１人といわれ決して珍しいものではないこと、正しく疾患を知ることで偏見をなくし自他ともにうまく付き合っていく手助けになること、ご本人や身近な人が不調のサインに気づくことが大事であること、等学び多い内容でした。63名の方に参加いただき、大変好評で今後も企画を継続できればと考えています…！嘉陽先生、貴重なご講演を賜りありがとうございました。令和８年度第１回目は今年度の取り組みについて意見を出し合い、今回は“住まい”をテーマに協議を行っていくこととなりました。不動産の方をお招きし意見交換会の開催を目指します。
第2回目は部会委員である2市1町健康福祉担当課の保健師の方より活動内容や実情について話題提供をいただきました。心身の不調を有する方の身近な相談窓口として役割の重要性を改めて認識し、今後も福祉・利用に繋がっている方に全住民にとってのメンタルヘルスケアを協議する場になればと感じました。

飯塚圏域障がい福祉従事者等 みんなの福祉 基礎研修を開催しています

昨年度から名称を改めました「みんなの福祉 基礎研修」を今年も開催しております。
福祉の現場で役に立つ基礎的な研修内容になります。「初任者研修」としてはもちろん、実務経験のある方が「今更聞けない基本」を改めて学び直す絶好の機会です！皆様のご参加お待ちしております。

1. **令和８年５月２２日（金）実施　テーマ「障がい福祉制度について」**
   内容：障がい者手帳制度について／障がい福祉サービス等について
2. **令和８年１０月２３日（金）予定　テーマ「社会保障制度について」**
   内容：社会保障制度/経済的セーフティーネット/虐待防止について/権利擁護について

時間：１３時３０分～１６時まで　場所：イイヅカコミュニティセンター４階　401学習室

気になる学校 はじめの一歩（学校説明会）を開催しました

令和8年６月27日（土）イイヅカコミュニティセンター４０１学習室で「気になる学校　はじめの一歩学校説明会」を開催しました。今回は過去最多の１０校の先生【嘉穂特別支援学校・直方特別支援学校・北九州高等学園・嘉穂総合高等学校・嘉麻市立大隈城山校・稲築志耕館高等学校・嘉穂東高等学校（定時制）・嘉穂東高等学園（通級）・九国高等学院・明蓬館高等学校】にご登壇頂き、各学校の特色や卒業後の進路等、お話しして頂きました。当日は、あいにくの雨模様でしたが９５名の皆様にご参加頂き、心より感謝申し上げます。個別相談ブースを設けましたが、テーブル移動等、ご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。反省点を活かし、また来年度も皆様の進路決定の手段の一つになるよう企画をしていきたいと思っております。

ご参加ありがとうございました！

★お試しハウス３２６ご利用ください★

地域で一人暮らしをしたいと思っている方へ障がい者用生活体験住居をご用意しております！必要な家具・家電は一通りそろっておりますので、そのまま一人暮らしの体験ができます。実際に体験してもらう事で、不安を解消したり、自信に繋げてもらうお手伝いを行っています。ご興味のある方は、お気軽にご相談ください！コーディネーターが対応致します。

飯塚圏域障がい者虐待防止センター　活動報告

センターでは、障がい者の「虐待防止」「権利擁護」に関して施設や障がい児者事業所、学校、研修会等に出向いてお話をさせていただいております。週末や夜間の日時や場所、内容はご相談に応じます。無料で引き受けておりますので微力ながら各法人の虐待防止委員会等における勉強会や研修会で活用していただけたら幸いです。

「虐待かな？」と思ったら・・

相談だけでもOK！匿名OK！秘密は守ります！

飯塚市役所	嘉麻市役所	桂川町役場
社会・障がい者福祉課 障がい者自立支援係	社会福祉課 障がい者福祉係	健康福祉課福祉係 （総合福祉センター）
電話　0948－96－8235 ＦＡＸ　0948－21－6356	電話　0948－42－7458 ＦＡＸ　0948－42－7091	電話　0948－65－0001 ＦＡＸ　0948－65－0078
電話は土・日・祝・夜間は宿直対応 FAXは平日８時半から１７時まで受付	電話は土・日・祝・夜間は宿直対応 FAXは平日８時半から１７時まで受付	電話は土・日・祝・夜間は宿直対応 （０９４８－６５－１１００） FAXは平日８時半から１７時まで受付

飯塚圏域障がい者虐待防止センター

２４時間・３６５日
相談・通報受付

電話：０９４８－４３－９９７７　FAX：０９４８－４３－９９７４

✉メール：gyakutai.sos@ezweb.ne.jp

基幹センターは公式サイトにて、さまざまな最新情報を公開しています。ぜひご覧下さい。

飯塚　嘉麻　桂川　基幹

□編集後記□

この度の令和8年熊本地震により被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早く平穏な生活が戻ることを心より願っております。

今年の4月からセンターが桂川町へ移転して半年が過ぎようとしています。熊本地震があった日は、当センターも揺れまして、日頃の備えが大変重要であることを痛感致しました。

＼おしらせ／

29KIKAN

みてね